

報道関係各位

2020年6月24日  
特定非営利活動法人ジャパンハート

**株式会社TSIホールディングス、ジャパンハートソーシャルネットワークに参画  
医療従事者へAVIREXなどの自社衣料品を8,000枚以上無償で提供**

特定非営利活動法人ジャパンハート（東京都台東区、理事長 吉岡春菜。以下、ジャパンハート）が運用する「ジャパンハートソーシャルネットワーク」に、株式会社TSIホールディングス（東京都港区、代表取締役社長 上田谷 真一。以下、TSIホールディングス）に参画いただきました。また、TSIホールディングスのグループ会社8社より、新型コロナウイルス感染症患者の医療活動を行っている医療機関に対し、ジャパンハートソーシャルネットワークを通じて、Tシャツやカットソーなどの衣料品**8,312枚**を無償で提供いただきましたことをお知らせいたします。



<ご協力企業/ブランド>

- |                      |      |                            |
|----------------------|------|----------------------------|
| 1.株式会社サンエー・ビーディー     | ブランド | NATURAL BEAUTY BASIC       |
| 2.株式会社ナノ・ユニバース       | ブランド | nano・universe              |
| 3.株式会社サンエー・インターナショナル | ブランド | HUMAN WOMAN                |
| 4.株式会社上野商会           | ブランド | AVIREX                     |
| 5.株式会社ローズバッド         | ブランド | ROSE BUD                   |
| 6.株式会社ジャック           | ブランド | HUF                        |
| 7.株式会社アルページュ         | ブランド | JUSGLITTY                  |
| 8.株式会社スピックインターナショナル  | ブランド | HIGH STREET / TORNADE MART |

## 「ジャパンハートソーシャルネットワーク」の立ち上げ

ジャパンハートは、新型コロナウイルス感染症拡大により迫り来る医療崩壊を防ぐため、「#マスクを医療従事者に」プロジェクトを開始し、クラウドファンディングやチャリティオークションを通して約1万5千人の方から約1億5千万円の資金を調達しました。

その資金で200万枚の医療用マスクを調達し、現在700以上の医療機関に配布しております。：<https://www.japanheart.org/topics/press-release/200428.html>

一方で、医療機関へのマスクの提供を行う中で、マスクだけではなく、防護具を含む様々な医療資材が不足していることに加え、医療機関が様々なニーズや課題に直面していることを実感いたしました。ジャパンハートでは平時の時から様々な企業と医療機関をつなぎ、有事の際に迅速に医療機関からのニーズを吸い上げ、様々な支援の可能性を持つ企業とを速やかにつなぐことができるプラットフォーム「ジャパンハートソーシャルネットワーク」を2020年4月28日に立ち上げ、6月22日現在、このプラットフォームの登録者数は822人になっています。<https://www.japanheart.org/topics/press-release/200501.html>

## 株式会社TSIホールディングス傘下の8社、医療従事者へ衣料品を無償提供



TSIホールディングスからの支援を受け取った山梨市立  
牧岡病院の医療従事者の皆さま

今回、「ジャパンハートソーシャルネットワーク」への取り組みに共感し参画いただいたTSIホールディングスおよびグループ企業9社より、新型コロナウイルス感染症の拡大抑制のため、日々医療活動に従事する医療従事者へ、同社製品である「衣料品」で支援したいと申し出があり、Tシャツやカットソーなど**8,312枚**の商品を無償で提供いただきました。

医療現場では、新型コロナウイルス感染症患者の対応はもちろん、昼夜を問わず多くの患者を受け入れ対応に追われています。訪問看護では気温が高くなる季節も地域を回りながら各家庭を訪問し患者のケアを行っています。

このように、常に感染のリスクと隣り合わせになりながら日々医療活動にあたる医療者ですが、自身の家族への感染リスクを抑えるため、自宅へ帰らずに病院やホテルで過ごす方が多いのが現状です。

また、感染リスクを回避するため、勤務時に着用していた自身のインナーやTシャツを廃棄しているという声も数多く聴かれる中、TSIホールディングスは「医療従事者のためにファッションができることはないか」という思いで、「衣料品」という側面から医療者の方を支援することを決定されました。

すでに第一弾として、63カ所の医療機関への提供を終え、手元に届いた医療者からは続々と感謝の声が届いています。

実際に衣類支援の提供を受けた、札幌市内の訪問介護の現場で働く看護師の方は、「**本当にありがたい支援。スタッフはもちろん、買い物に行けない一人暮らしの利用者さんにも配布する予定。今回の支援で医療者、利用者さんみんなが元気づけられた。**」と感謝の気持ちを述べています。

TSIホールディングスは今後も、「ジャパンハートソーシャルネットワーク」を通して衣料品の支援を希望する医療機関に対しても提供を継続いただく予定です。

ジャパンハートでは、今後もジャパンハートソーシャルネットワークを平時から医療機関と各企業間での情報提供、情報共有の場として提供し、また有事の際にはいち早く医療機関のニーズや課題を吸い上げ、支援可能な企業とをつなぐプラットフォームとして運用してまいります。

※「ジャパンハートソーシャルネットワーク」への登録は、医療機関（福祉施設等含む）に所属する医療従事者の方、また企業の方はどなたでもご参加いただけます。

※登録料、会費等は不要です。

※「ジャパンハートソーシャルネットワーク」に関するお問い合わせも、下記問い合わせ先までご連絡ください。

#### 【（認定）特定非営利活動法人ジャパンハート】 <https://www.japanheart.org/>



ジャパンハートは2004年国際医療ボランティア団体として設立された、日本発祥の国際医療NGOです。

「医療の届かないところに医療を届ける」を理念に活動しており、日本およびミャンマー・カンボジア・ラオスなどアジア諸国において無償で子どもの診療・手術を実施しその数は年間3万件を超えています。

また有事の際の医療支援も行っており、東日本大震災では約700人の医療従事者を現地に派遣しました。新型コロナウイルス感染症拡大による医療崩壊を抑制するため、「#マスクを医療従事者に」プロジェクトを行い、クラウドファンディングで1万5千人の方から1億5千万円以上のご支援をいただき、200万枚以上のマスクを約700の医療機関に配布しております。

#### ■ 寄付金の控除について

認定NPO法人であるジャパンハートへのご寄付は、寄付金控除などの税制優遇の対象となり、確定申告を行うことで税金が還付されます。詳細は、下記URLをご確認ください。  
<https://www.japanheart.org/donate/receipt/>

#### 【本件に関する取材のお問い合わせ】

特定非営利活動法人ジャパンハート

広報担当：瀧本、尊田、堀江 電話：090-2300-5942 メール：[pr@wein.co.jp](mailto:pr@wein.co.jp)